

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 3 区分

【発行日】平成 19 年 3 月 29 日 (2007.3.29)

【公開番号】特開 2002-121339 (P2002-121339A)

【公開日】平成 14 年 4 月 23 日 (2002.4.23)

【出願番号】特願 2000-396699 (P2000-396699)

【国際特許分類】

C 0 8 L 23/16 (2006.01)

B 6 0 R 13/06 (2006.01)

C 0 8 J 3/22 (2006.01)

C 0 8 J 9/06 (2006.01)

C 0 8 K 5/00 (2006.01)

C 0 8 L 23/08 (2006.01)

C 0 8 L 91/00 (2006.01)

【F I】

C 0 8 L 23/16

B 6 0 R 13/06

C 0 8 J 3/22 C E S

C 0 8 J 9/06 C E S

C 0 8 K 5/00

C 0 8 L 23/16

C 0 8 L 23:08

C 0 8 L 91:00

【手続補正書】

【提出日】平成 19 年 2 月 8 日 (2007.2.8)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】請求項 7

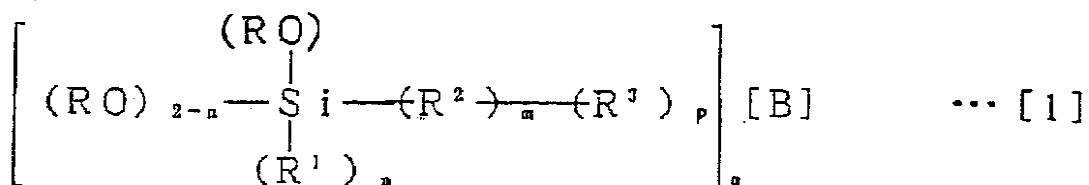
【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 7】

さらに、下記の一般式 [1] または [2] で表わされるアルコキシシラン化合物が配合されていること特徴とする請求項 1 ~ 6 のいずれかに記載のゴム組成物；

【化 1】



[式 [1]]において、R は、炭素原子数 1 ~ 4 のアルキル基であり、

R¹ は、炭素原子数 1 ~ 4 のアルキル基またはフェニル基であり、

n は、0、1 または 2 であり、

R² は、炭素原子数が 1 ~ 6 である、2 価の直鎖状または分枝状の炭化水素基であり、

R³ は、炭素原子数 6 ~ 12 のアリーレン基であり、

m および p は、それぞれ 0 または 1 であり、かつ、m と p とが同時に 0 となることはなく、

q は、1 または 2 であり、

B は、q が 1 であるとき - S C N または - S H であり、また q が 2 であるとき - S x - (式中の x は 2 ~ 8 の整数である) である]、

【化 2】



[式 [2] において、R は、炭素原子数 1 ~ 4 のアルキル基であり、

R¹ は、炭素原子数 1 ~ 4 のアルキル基またはフェニル基であり、

n は、0、1 または 2 であり、

R⁴ は、炭素原子数が 2 ~ 20 である、1 価の直鎖状または分枝状の不飽和炭化水素基である]。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0015

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0015】

[式 [1] において、R は、炭素原子数 1 ~ 4 のアルキル基であり、

R¹ は、炭素原子数 1 ~ 4 のアルキル基またはフェニル基であり、

n は、0、1 または 2 であり、

R² は、炭素原子数が 1 ~ 6 である、2 価の直鎖状または分枝状の炭化水素基であり、

R³ は、炭素原子数 6 ~ 12 のアリーレン基であり、

m および p は、それぞれ 0 または 1 であり、かつ、m と p とが同時に 0 となることはなく、

q は、1 または 2 であり、

B は、q が 1 であるとき - S C N または - S H であり、また q が 2 であるとき - S x - (式中の x は 2 ~ 8 の整数である) である。]

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0017

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0017】

[式 [2] において、R は、炭素原子数 1 ~ 4 のアルキル基であり、

R¹ は、炭素原子数 1 ~ 4 のアルキル基またはフェニル基であり、

n は、0、1 または 2 であり、

R⁴ は、炭素原子数が 2 ~ 20 である、1 価の直鎖状または分枝状の不飽和炭化水素基である。]

本発明に係る押出発泡ゴム製品は、上記のような、本発明に係るゴム組成物を押出発泡成形して得られることを特徴としている。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0044

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0044】

上記一般式 [1] において、R は、炭素原子数 1 ~ 4 のアルキル基であり、R¹ は、炭

素原子数 1 ~ 4 のアルキル基またはフェニル基であり、 n は、0、1 または 2 である。

また、 R^2 は、炭素原子数が 1 ~ 6 である、2 価の直鎖状または分枝状の炭化水素基であり、 R^3 は、炭素原子数 6 ~ 12 のアリーレン基であり、 m および p は、それぞれ 0 または 1 であり、かつ、 m と p とが同時に 0 となることはない。